

【活用にあたって】

聞く力を付けるには、分かりやすく話す人が重要です。子どもたちの興味を引き付けるように工夫して話すことが求められるからです。

「群れ」「渦巻く」「トルネード」「躍動感」「外敵」「邪気」「風習」「具」など、子どもたちにとって難しい言葉がいっぱいです。これらの言葉を分かりやすく説明することです。

第1文なら、こう読みます。「魚の群れがグルグルと竜巻のように渦巻く『マイワシのトルネード』。この写真のように、いっぱいの魚がぐるぐると竜巻のように回っています。『マイワシのトルネード』と言っていますが、トルネードとは、竜巻のことです」。

子どもたちにとって初めて出合う言葉を適度に示し、言い換えたり説明したりすることです。話す人は国語辞典を引き、記事の言葉を子どもの言葉に翻訳するような作業が求められます。

解答例

問い：^{した}下からねらう^{さかな}魚（^{てき}敵）は、^{あか}明るい^{うみ}海ときらきらかがやくマイワシのちがいがわからないから。